

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2004-34175(P2004-34175A)

【公開日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-005

【出願番号】特願2002-191402(P2002-191402)

【国際特許分類第7版】

B 2 4 B 37/00

H 0 1 L 21/304

【F I】

B 2 4 B 37/00 C

H 0 1 L 21/304 6 2 1 D

H 0 1 L 21/304 6 2 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月3日(2004.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

研磨面側等に開口する凹部等の各々の平面形状、平面方向の最小寸法、深さ等は同じであってもよいし、変化していてもよい。また、この凹部等は研磨面の全面に均等な間隔で形成されていてもよいし、均等に形成されていなくてもよいが、安定した研磨を行うためには均等に形成されていることが好ましい。更に、研磨パッドは凹部等以外にも各種形状の溝を備えることができる。この溝としては、環状の溝(同心円状の溝)、格子状の溝、螺旋状の溝等が挙げられる。\_\_\_\_\_